

2023年9月27日

## 当社初のグリーンローンによる資金調達実行について

住友金属鉱山株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長：野崎 明）は、資金用途を環境に配慮した事業とする「グリーンローン」での資金調達を初めて実行することとなりましたのでお知らせします。調達予定額は合計 250 億円で、車載二次電池用正極材の増産に向けた既存事業所の設備増強と建設中の新工場への投資に充当します。

当社は、2022 年度から 2024 年度までを対象とする「2021 年中期経営計画」において、電池材料（正極材）の生産能力増強や 2050 年までの温室効果ガス（GHG）排出量ネットゼロに向けた計画策定・諸施策推進などを主要戦略として掲げています。また、GX（グリーントランスフォーメーション）への挑戦を行い、現在および未来社会における持続的な成長実現を目指す企業が、同様の取り組みを行う企業群や官・学と協働する場である「GX リーグ」にも参画し、カーボンニュートラルの実現に向けた活動に取り組んでいます。

本グリーンローンは、2022 年 10 月発行のグリーンボンドと同様、2022 年 9 月に策定した「グリーンファイナンス・フレームワーク」に即したものです。なお、本フレームワークは、株式会社日本格付研究所より「JCR グリーンファイナンス・フレームワーク評価」の最上位である「Green 1(F)」を取得しています。

当社は今後も、社会の持続的発展に貢献する経営課題に取り組み、事業の持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。



（左）愛媛県新居浜市で建設中の工場



（右）主に電気自動車の電池材料（正極材）で使用されるニッケル酸リチウム（NCA）

## 1. 本グリーンローンの概要

借入人	住友金属鉱山株式会社
契約金額	250 億円
アレンジャー	株式会社三井住友銀行、三井住友信託銀行株式会社
コ・アレンジャー	株式会社伊予銀行
エージェント	株式会社三井住友銀行
契約締結日	2023 年 9 月 27 日
契約期間	3 年・5 年・7 年
資金使途	車載二次電池用正極材の増産に向けた設備増強及び新工場建設資金

## 2. 貸付人一覧（2023 年 9 月 27 日時点、五十音順）

愛知県信用農業協同組合連合会

株式会社秋田銀行

株式会社足利銀行

株式会社阿波銀行

株式会社伊予銀行

株式会社沖縄銀行

株式会社群馬銀行

株式会社京葉銀行

株式会社四国銀行

株式会社常陽銀行

信金中央金庫

株式会社中京銀行

株式会社筑波銀行

株式会社栃木銀行

農林中央金庫

株式会社八十二銀行

株式会社百十四銀行

兵庫県信用農業協同組合連合会

株式会社広島銀行

株式会社北洋銀行

株式会社北陸銀行

三井住友海上火災保険株式会社

株式会社もみじ銀行

株式会社山梨中央銀行

株式会社ゆうちょ銀行

株式会社りそな銀行

<ご参考>住友金属鉱山 グリーンファイナンス・フレームワーク

■グリーンファイナンス・フレームワーク

<https://www.smm.co.jp/sustainability/finance/>

■JCRグリーンファイナンス・フレームワーク評価

<https://www.jcr.co.jp/greenfinance/>

■適格プロジェクト例：車載電池向け正極材の増産を決定～別子地区に新工場を建設～（2021年7月6日付プレスリリース）

[https://www.smm.co.jp/news/release/uploaded\\_files/20210706\\_J.pdf](https://www.smm.co.jp/news/release/uploaded_files/20210706_J.pdf)

#### 本件に関するお問合せ先

住友金属鉱山株式会社 広報IR部 東京都港区新橋 5-11-3 新橋住友ビル

TEL: 03-3436-7705 Eメール: [smm\\_koho@smm-g.com](mailto:smm_koho@smm-g.com)